

# 第98期 報告書

(自 平成20年4月1日  
至 平成21年3月31日)



川崎支店 平成20年10月稼働 新大型荷役機械



大阪 青果センター 平成20年4月稼働 パナ追熟設備



東洋埠頭株式会社

TOYO WHARF & WAREHOUSE CO., LTD.



東洋埠頭株式会社

TOYO WHARF & WAREHOUSE CO.,LTD.

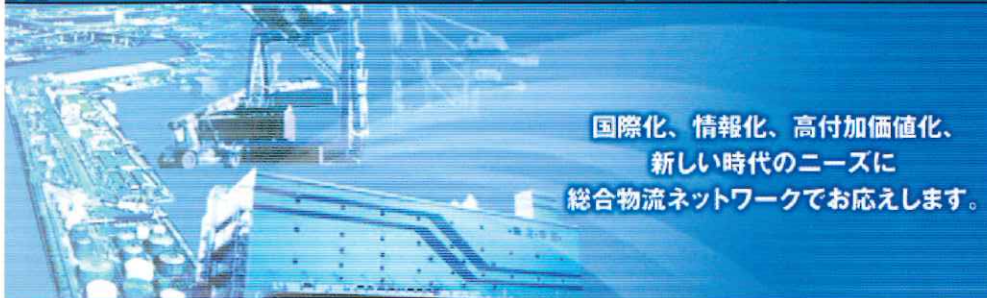
▶ HOME

▶ IR情報

▶ 会社案内

▶ 営業

▶ 採用情報



国際化、情報化、高付加価値化、  
新しい時代のニーズに  
総合物流ネットワークでお応えします。

## ホームページのご案内

<http://www.toyofuto.co.jp/>

当社ホームページにおきまして、最新のIR情報や各支店・事業所および関係会社の流通施設・業務内容など、詳細な会社情報をご案内しております。

**IR情報** 社長のあいさつや、決算短信その他の開示情報を掲載しております。

**会社案内** 当社の会社概要や沿革、関係会社の情報を掲載しております。

**営業** 事業内容や各支店・事業所および関係会社の所在地、流通施設などを掲載しております。

**採用情報** 当社および関係会社の採用情報を掲載しております。

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第98期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の事業の概況、決算の概要等につきまして、ご報告申し上げます。

なお、当期の配当金につきましては、本日開催されました第98回定時株主総会の決議により、1株につき2円50銭とさせていただくこととなりました（これにより、中間配当金と合わせ年間配当金は、1株につき5円となります）。

株主の皆様におかれましては、何卒変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年6月25日



取締役社長  
鈴木 毓夫

## 事業の概況

### ○事業の経過および成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国の大手金融機関の経営破綻に端を発した世界経済の縮小が国内経済に波及し、輸出や民間設備投資が大幅に減少したことなどにより、景気が急速に悪化しました。

当埠頭・倉庫業界においては、保管残高は高水準を維持しましたが、一般産業界の減産の影響を受け、荷動きは大幅に減少し、大変厳しい環境のもとで推移しました。

このような環境下にありましたが、当社グループは、新規貨物の集荷などの営業拡大に努める一方、業務の一層の効率化、合理化を進め、諸経費を圧縮し業績の向上に努めました。その結果、自動車運送業務やコンテナターミナル業務などが減少しましたが、輸入青果物の主力であるバナナや、期前半の好調を維持した一般倉庫貨物の紙・パルプ、化学工業品などの取扱いが増加したことなどにより増収となりました。

施設面では、埠頭貨物の取扱い増加を図るため、川崎支店に大型荷役機械1基を増設すると共に、同支店私有岸壁の耐震化工事に着手いたしました。また、東京支店吉井営業所に普通倉庫1棟(2,988㎡)、志布志支店に普通倉庫1棟(1,822㎡)、大阪地区に輸入バナナの追熟設備をそれぞれ建設・稼働させるなどの設備投資を積極的に行ない経営基盤の強化に努めました。

以上により、当期の営業収入は、323億4千1百万円(前期比4億6千3百万円の増収)、経常利益は9億2千2百万円(前期比3億8千7百万円の増益)、当期純利益は3億5千8百万円となりました(前期は14億7百万円の純損失でありました)。

## ○会社が対処すべき課題

平成21年度のわが国経済は、世界経済の回復が不透明なことから、当分悪化が続くものとみられ、依然として大変厳しい状況にあります。

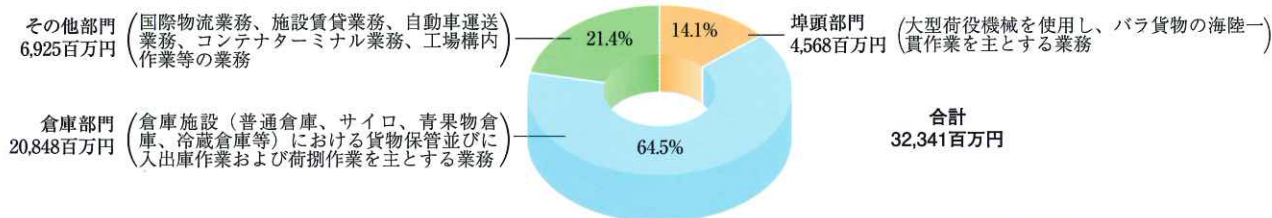
当埠頭・倉庫業界においても、100年に一度の不況といわれる中、荷主企業の生産活動が低下しており、ますます厳しい経営環境が続くものと予測されます。

このような環境下にあります。当社グループはグループ各社の結束を強め、より良いサービスを提供して集荷に努めると共に、業務の更なる効率化、合理化を進めて、利益の確保を図ってまいります。

とりわけ、大阪地区及び海外での物流事業の業績安定化に努めます。また、法令遵守を徹底し、更に環境負荷削減にも注力いたします。

設備面では、本年度中に川崎支店に石炭異物除去及び高積設備を新設・稼働させるほか、平成22年1月には博多支店香椎地区に青果物用加工施設を増設します。また平成22年6月稼働に向けて、鹿島支店で大豆撰別設備を更新すると共に、定温倉庫（1,998㎡）の増設をするなど経営基盤を拡充します。一方、川崎支店では、私有岸壁の耐震化工事を継続して行ない、設備の維持と安全の確保に努めてまいります。

## 部門別の概況



### ○埠頭部門

経岸貨物量は、前期並みの537万トンでありました。

穀物類は、鹿島地区での取扱いが減少しましたが、川崎・志布志両地区で増加したため、前期（399万トン）を上回る403万トンの取扱いとなりました。

石炭類は、セメント用石炭の取扱いがやや減少しましたが、発電用石炭の取扱いが増加したため、ほぼ前期並みの97万トンの取扱いとなりました。鉱石類等其他貨物は、シリカサンド、非鉄鉱石の取扱いは増加しましたが、ソーダ灰や合金鉄、鉄スクラップなどの取扱いが減少し、前期（42万トン）を下回る37万トンの取扱いとなりました。

当部門における営業収入は45億6千8百万円となり、前期比1.9%の減収となりました。

### ○倉庫部門

当部門の入出庫数量は、前期（340万トン）を上回る344万トンでありました。

平均保管残高は、前期（25万トン）を上回る28万トンとなり、金額では464億円（前期459億円）となりました。

一般貨物では、米・麦や金属製品などの取扱いは減少しましたが、紙・パルプ、化学工業品などの取扱いが増加しました。

輸入青果物は、柑橘類やパイナップル、野菜等の取扱いが減少しましたが、ダイエットブームが追い風となったバナナは取扱数量が大幅に増加し、これが寄与して全体では取扱増となりました。

冷蔵倉庫貨物の取扱いは前期（14万トン）を下回る12万トンの取扱いとなりました。

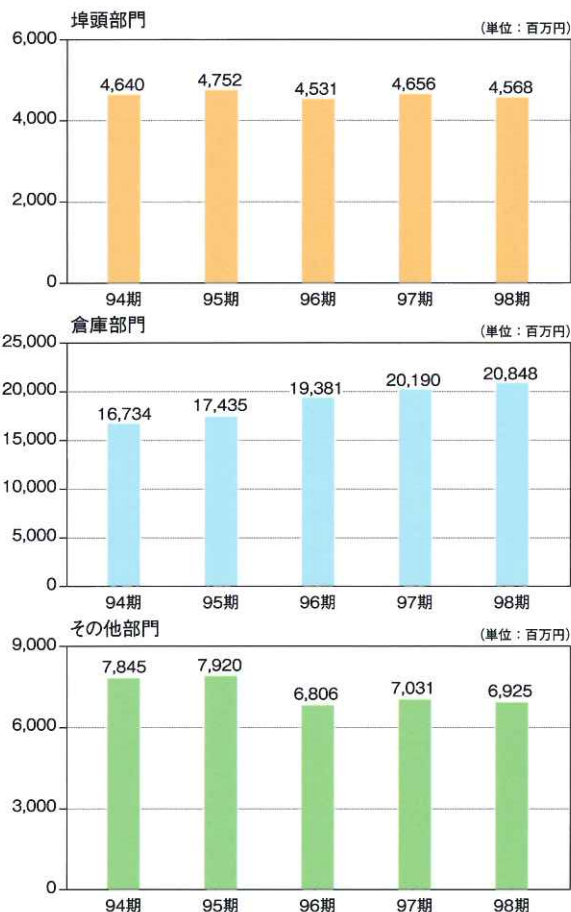
当部門における営業収入は、208億4千8百万円となり、前期比3.3%の増収となりました。

### ○その他部門

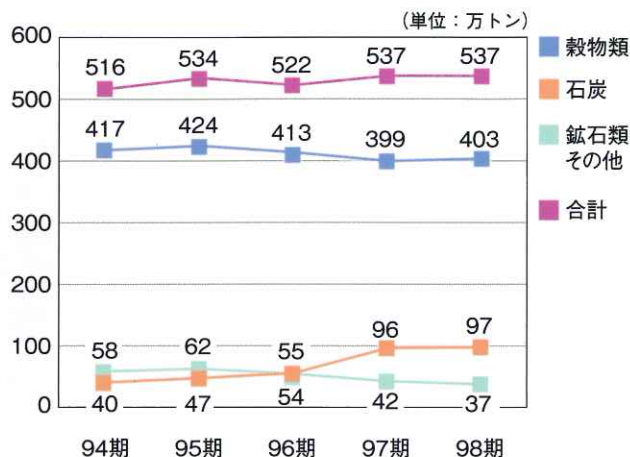
当部門は、国際物流業務、施設賃貸業務、自動車運送業務、コンテナターミナル業務、工場構内作業などで構成されていますが、これらのうち自動車運送業務とコンテナターミナル業務が減少しました。

当部門における営業収入は69億2千5百万円となり、前期比1.5%の減収となりました。

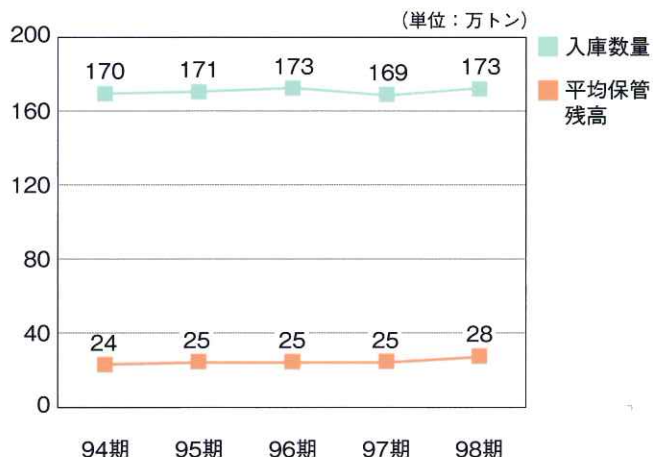
## 部門別営業収入



## 経岸貨物量



## 倉庫貨物取扱量



## 連結子会社の状況

会社名	資本金	当社の出資比率	主要な事業内容
株式会社東洋埠頭青果センター	100 百万円	100 %	港湾運送業、倉庫業
株式会社東洋トランス	100	70	航空貨物代理店業、国際複合一貫輸送業
東京東洋埠頭株式会社	50	100	一般貨物荷役業
鹿島東洋埠頭株式会社	30	75.5	港湾運送業、一般貨物荷役業
志布志東洋埠頭株式会社	20	90	港湾運送業、一般貨物荷役業、自動車運送業、倉庫業
東永運輸株式会社	20	100	自動車運送業
〇〇〇東洋トランス	1,000 万ルーブル	※ 100	倉庫業、国際複合一貫輸送業
〇〇〇TB東洋トランス	145	※ 100	通関業

※ (株)東洋トランスの出資比率であります。

## 連結貸借対照表 (平成21年3月31日現在)

(単位：百万円)

## 連結損益計算書 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	6,921	流動負債	11,451
現金及び預金	1,893	営業未払金	2,825
受取手形及び営業未収入金	3,998	短期借入金	6,326
原材料及び貯蔵品	153	リース債務	10
前払費用	144	未払法人税等	261
繰延税金資産	222	未払金	925
その他	516	設備関係支払手形	201
貸倒引当金	△ 7	その他	900
固定資産	35,780	固定負債	14,240
有形固定資産	28,641	長期借入金	12,566
建物及び構築物	16,160	リース債務	36
機械及び装置	3,394	繰延税金負債	3
船舶及び車両運搬具	105	退職給付引当金	1,154
工具、器具及び備品	102	役員退職慰労引当金	91
土地	8,266	その他	387
リース資産	25	負債合計	25,691
建設仮勘定	586	純資産の部	
無形固定資産	229	株主資本	17,087
リース資産	21	資本金	8,260
その他	207	資本剰余金	5,182
投資その他の資産	6,909	利益剰余金	3,692
投資有価証券	4,699	自己株式	△ 48
長期貸付金	86	評価・換算差額等	△ 94
繰延税金資産	379	その他有価証券評価差額金	△ 119
その他	1,863	為替換算調整勘定	24
貸倒引当金	△ 120	少数株主持分	16
資産合計	42,701	純資産合計	17,009
		負債及び純資産合計	42,701

科目	金額	
	内訳	合計
営業収入		32,341
営業原価		29,060
営業総利益		3,280
販売費及び一般管理費		2,235
営業利益		1,045
営業外収益		327
受取利息	10	
受取配当金	110	
受取地代家賃	92	
その他	114	
営業外費用		451
支払利息	374	
持分法による投資損失	16	
その他	60	
経常利益		922
特別損失		241
固定資産除却損	78	
投資有価証券評価損	162	
税金等調整前当期純利益		680
法人税、住民税及び事業税	257	
法人税等調整額	63	321
少数株主利益		0
当期純利益		358



# 連結株主資本等変動計算書 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等			少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
前期末残高	8,260	6,276	3,720	△ 1,140	17,117	851	5	857	18	17,993
当期変動額										
剰余金の配当			△ 386		△ 386					△ 386
当期純利益			358		358					358
自己株式の取得				△ 3	△ 3					△ 3
自己株式の処分		△ 0		0	0					0
自己株式の消却		△ 1,094		1,094	-					-
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)						△ 970	18	△ 951	△ 1	△ 953
当期変動額合計	-	△ 1,094	△ 27	1,092	△ 30	△ 970	18	△ 951	△ 1	△ 983
当期末残高	8,260	5,182	3,692	△ 48	17,087	△ 119	24	△ 94	16	17,009

# 貸借対照表 (平成21年3月31日現在)

# 損益計算書 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)

(単位：百万円)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>6,332</b>	<b>流動負債</b>	<b>10,834</b>
現金及び預金	1,810	営業未払金	2,364
受取手形	17	短期借入金	3,118
営業未収入金	3,302	長期借入金 (一年以内返済)	3,341
原材料及び貯蔵品	146	リース債務	9
前払費用	127	未払金	902
立替金	170	未払費用	386
短期貸付金	451	未払法人税等	244
繰延税金資産	188	預り金	57
その他の	122	設備関係支払手形	201
貸倒引当金	△ 4	その他の	207
<b>固定資産</b>	<b>34,596</b>	<b>固定負債</b>	<b>13,701</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>28,515</b>	長期借入金	12,541
建物	14,003	リース債務	31
構築物	2,265	退職給付引当金	692
機械及び装置	3,335	役員退職慰労引当金	73
車両運搬具	19	その他の	362
工具、器具及び備品	97	<b>負債合計</b>	<b>24,535</b>
土地	8,181	<b>純資産の部</b>	
リース資産	25	<b>株主資本</b>	<b>16,521</b>
建設仮勘定	586	資本金	8,260
<b>無形固定資産</b>	<b>218</b>	資本剰余金	5,182
ソフトウェア	24	資本準備金	4,276
港湾等施設利用権	162	その他資本剰余金	905
その他の施設利用権	15	利益剰余金	3,101
リース資産	15	利益準備金	1,259
<b>投資その他の資産</b>	<b>5,863</b>	その他利益剰余金	1,842
投資有価証券	3,679	固定資産圧縮積立金	306
関係会社株式	326	買換資産積立金	406
長期貸付金	1,055	別途積立金	670
従業員長期貸付金	84	繰越利益剰余金	459
差入保証金	245	<b>自己株式</b>	<b>△ 22</b>
長期前払費用	953	評価・換算差額等	△ 128
繰延税金資産	240	その他有価証券評価差額金	△ 128
その他の	199	<b>純資産合計</b>	<b>16,393</b>
貸倒引当金	△ 920	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>40,929</b>
<b>資産合計</b>	<b>40,929</b>		

科目	金額	
	内訳	合計
営業収入		26,396
営業原価		24,053
営業総利益		2,343
販売費及び一般管理費		1,218
営業利益		1,124
営業外収益		345
受取利息及び配当金	148	
その他の	197	
営業外費用		382
支払利息	376	
その他の	6	
経常利益		1,088
特別損失		445
固定資産除却損	78	
投資有価証券評価損	162	
関係会社貸倒引当金繰入額	204	
税引前当期純利益		642
法人税、住民税及び事業税	233	
法人税等調整額	69	302
当期純利益		340

# 株主資本等変動計算書 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本											評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産 合計	
	資本金	資 本 剰 余 金			利 益 準 備 金	剰 余 金				利 益 剰 余 金 合 計	自己株式			株 主 資 本 合 計
		資 本 準 備 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計		そ の 他 利 益 剰 余 金	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	買 換 資 産 積 立 金	別 途 積 立 金					
前期末残高	8,260	6,276	0	6,276	1,259	313	412	2,070	△ 907	3,147	△ 1,114	16,570	829	17,399
当期変動額														
準備金から剰余金への振替		△ 2,000	2,000	-								-		-
固定資産圧縮積立金の取崩						△ 6			6	-		-		-
買換資産積立金の取崩							△ 6		6	-		-		-
別途積立金の取崩								△ 1,400	1,400	-		-		-
剰余金の配当									△ 386	△ 386		△ 386		△ 386
当期純利益									340	340		340		340
自己株式の取得											△ 3	△ 3		△ 3
自己株式の処分			△ 0	△ 0							0	0		0
自己株式の消却			△ 1,094	△ 1,094							1,094	-		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)													△ 957	△ 957
当期変動額合計	-	△ 2,000	905	△ 1,094	-	△ 6	△ 6	△ 1,400	1,367	△ 46	1,092	△ 48	△ 957	△ 1,005
当期末残高	8,260	4,276	905	5,182	1,259	306	406	670	459	3,101	△ 22	16,521	△ 128	16,393

## トピックス

### 川崎支店大型荷役機械の増設

2008年9月、川崎支店に大型荷役機械を1基増設し、同年10月、稼働を開始いたしました。作業能力の向上、乗務員の安全性の配慮等様々な面で改良が施され、本船の荷揚げ、積込み、荷操り等、作業時間の短縮が図れ、業務の効率化に大きく貢献しております。



### 東京支店吉井営業所の普通倉庫新設



2009年3月、東京支店吉井営業所に普通倉庫（断熱庫1,494㎡・常温庫1,494㎡の計2,988㎡）を新設いたしました。夏は涼しく冬は暖かな断熱庫と、不足していた常温庫の増設により既存貨物の拡大を図ってまいります。断熱庫では半導体・特殊硝子研磨剤等、常温庫では飲料等の取扱いを予定しております。

### 志布志支店の普通倉庫建設

2008年5月、志布志支店に普通倉庫（倉庫面積1,822㎡）を新設いたしました。バラ貨物の取扱いが増えており、一部を借庫により対応しておりましたが、新倉庫の建設により、作業性の向上とコスト削減を図ることができました。今後更に貨物の集荷に努め、営業拡大を目指してまいります。

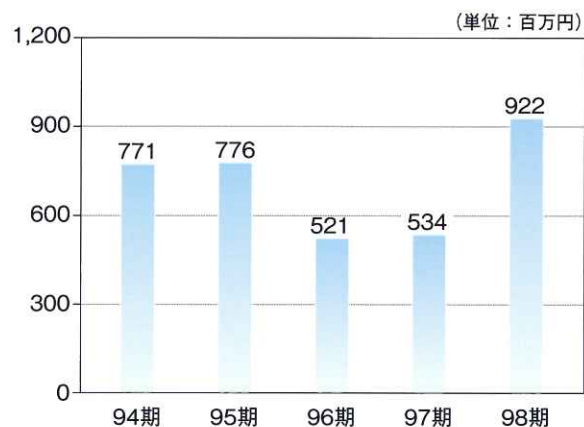


# 財務データ

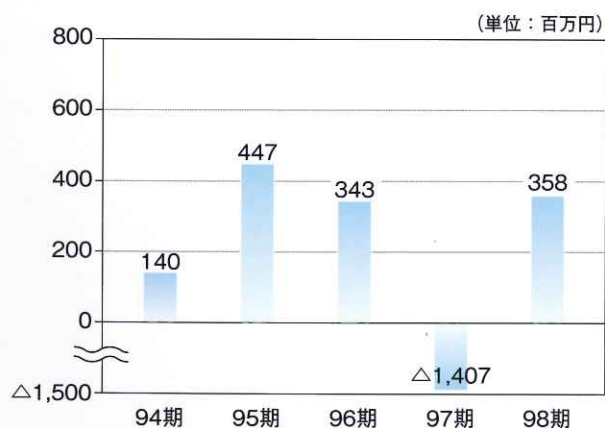
## 営業収入



## 経常利益



## 当期純利益



## 総資産



## 株式の状況

発行可能株式総数…………… 258,300,000株

発行済株式総数…………… 77,400,000株

株主数…………… 8,131名

大株主（上位10名）

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
第一生命保険相互会社	6,690千株	8.64%
矢古宇保	3,835	4.95
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,428	4.42
株式会社みずほコーポレート銀行	3,428	4.42
朝日生命保険相互会社	2,667	3.44
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口4G）	2,526	3.26
明治安田生命保険相互会社	2,388	3.08
東京海上日動火災保険株式会社	2,150	2.77
太陽生命保険株式会社	2,006	2.59
三井住友海上火災保険株式会社	1,847	2.38

## 会社の概要

商号 東洋埠頭株式会社

創業 昭和4年5月

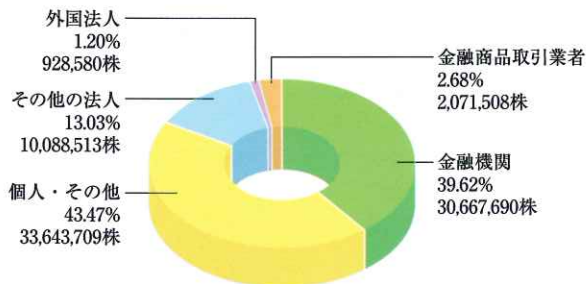
資本金 82億6,082万3,456円

従業員数 291名（当社グループ686名）

## 役員および執行役員（平成21年6月25日現在）

代表取締役 取締役社長		鈴木 毓 夫
取締役 専務執行役員	（総務部・経理部管掌兼情報システム部施設部業務監査室担当）	茂木 有 司
取締役 常務執行役員	（川崎支店長）	三浦 等
取締役 常務執行役員	（大阪支店長）	辻 典 良
取締役 執行役員	（営業部長）	原 秀 敏
監査役（常勤）		北見 庄 治
監査役	（第一生命保険相互会社 取締役常務執行役員）	露木 繁 夫
監査役	（公認会計士）	加藤 朋 行
常務執行役員	（東京支店長）	高沢 由 二
執行役員	（業務部長）	立野 和 雄
執行役員	（青果営業部長兼川崎支店副支店長兼京浜青果部長）	藤 永 孝 行
執行役員	（国際営業部長）	清水 隆 二
執行役員	（総務部長）	相座 政 夫
執行役員	（経理部長）	萩原 卓 郎
執行役員	（経営企画部長）	原 匡 史

## 所有者別株式分布状況

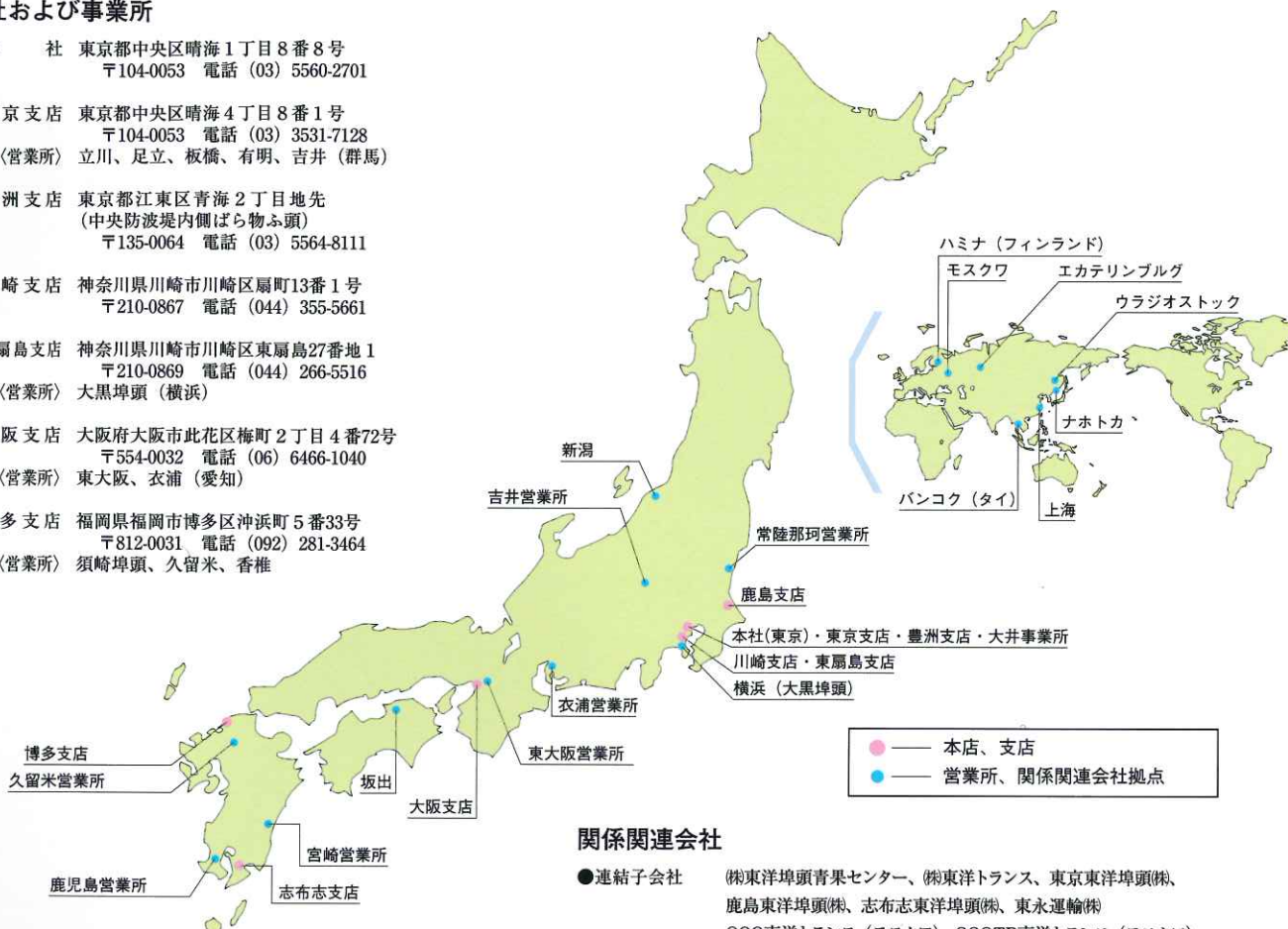


（注）自己株式111,117株は「個人・その他」に含めております。

# 東洋埠頭ネットワーク

## 本社および事業所

- ◇ 本 社 東京都中央区晴海1丁目8番8号  
〒104-0053 電話 (03) 5560-2701
- ◇ 東京支店 東京都中央区晴海4丁目8番1号  
〒104-0053 電話 (03) 3531-7128  
(営業所) 立川、足立、板橋、有明、吉井(群馬)
- ◇ 豊洲支店 東京都江東区青海2丁目地先  
(中央防波堤内側ばら物ふ頭)  
〒135-0064 電話 (03) 5564-8111
- ◇ 川崎支店 神奈川県川崎市川崎区扇町13番1号  
〒210-0867 電話 (044) 355-5661
- ◇ 東扇島支店 神奈川県川崎市川崎区東扇島27番地1  
〒210-0869 電話 (044) 266-5516  
(営業所) 大黒埠頭(横浜)
- ◇ 大阪支店 大阪府大阪市此花区梅町2丁目4番72号  
〒554-0032 電話 (06) 6466-1040  
(営業所) 東大阪、衣浦(愛知)
- ◇ 博多支店 福岡県福岡市博多区沖浜町5番33号  
〒812-0031 電話 (092) 281-3464  
(営業所) 須崎埠頭、久留米、香椎
- ◇ 鹿島支店 茨城県神栖市砂山2626番地3  
〒314-0255 電話 (0479) 46-1521  
(営業所) 常陸那珂
- ◇ 志布志支店 鹿児島県志布志市志布志町志布志3275番地2  
〒899-7103 電話 (099) 473-2310  
(営業所) 鹿児島、宮崎
- ◇ 大井事業所 東京都大田区東海6丁目1番5号  
〒143-0001 電話 (03) 3790-4001



● — 本店、支店  
● — 営業所、関係関連会社拠点

## 関係関連会社

- 連結子会社 (株)東洋埠頭青果センター、(株)東洋トランス、東京東洋埠頭(株)、鹿島東洋埠頭(株)、志布志東洋埠頭(株)、東永運輸(株)、OOO東洋トランス(モスクワ)、OOOTB東洋トランス(モスクワ)
- 非連結子会社 (株)ティーエフ大阪、板橋共同作業(株)、シビルポートサービス(株)、新潟東洋埠頭(株)
- 関連会社 東光ターミナル(株)、坂出東洋埠頭(株)、(株)オーエスティ物流、上海青旅東洋物流有限公司(上海)、スリタイ東洋ロジスティックス社(バンコク)、香港東洋ロジスティックス社(香港)

※1 OOO東洋トランス、OOOTB東洋トランスの2社は、(株)東洋トランス100%出資の子会社であります。  
 ※2 太字は持分法適用会社であります。

## 株式についてのご案内

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日
公告掲載URL	http://www.toyofuto.co.jp/ 電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 及び電話連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
上場金融商品取引所	東京証券取引所 (第一部)
証券コード	9351

### (ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### <お知らせ>

株式事務に関するお問い合わせ	(三菱UFJ信託銀行 証券代行部)
お問い合わせ	0120-232-711 (フリーダイヤル)
諸届用紙ご請求	0120-244-479 (フリーダイヤル・24時間受付)
ホームページURL	http://www.tr.mufg.jp/daikou/



## 東洋埠頭株式会社

〒104-0053 東京都中央区晴海一丁目8番8号  
(晴海トリトンスクエア)

TEL 03-5560-2701

http://www.toyofuto.co.jp/

